

(2)子どもの育ちに関わる講演会・研修会の企画、実施事業

①プレーワーカー研修

- 6月 今年頑張りたいこと提案
- 8月 救急対応 ロールプレイ
- 11月 他のプレーパークに行ってみよう(東京方面 視察、シェア会)
- 12月 講演会「遊びは大人になる準備」 講師：関戸博樹氏 @成田
- 3月 ドイツ視察報告会 講師：千葉市子どもたちの森公園 プレーリーダー相沢めがね

②千葉県冒険遊び場ネットワーク合同研修

- 5月 プレーパークについて
- 7月 リスクとハザード 危機管理
- 9月 子どもの発達
- 11月 遊び研究
- 1月 プレーパーク運営 子どもの行動の「なぜ？」を知る①～行動と感覚 講師：茂木厚子氏
- 2月 子どもの行動の「なぜ？」を知る②～子どもの発達 対応編 講師：茂木厚子氏
- 3月 子どもの行動の「なぜ？」を知る③～感覚遊び だから必要な外遊び 講師：茂木厚子氏

③ちばぼう千葉県冒険遊び場ネットワーク出張事業協力/子育て支援センターニッセの森

- 11月10日(日) 富津市(森林デザイン研究所)・千葉自然学校
- 11月26日(火)

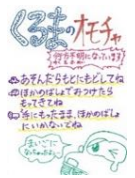
(3)環境保全事業

①台風15号の復旧作業

9月9日、千葉市に上陸した台風15号は県内に甚大な被害を与えどんぐりの森もプレーパーク開始以来の被害を受けました。昨年度から作っていたツリーハウスが倒壊。園内の木が途中から折れるなど15本以上倒れ、復旧作業のため休園を余儀なくされました。多くの方の協力の元、9月27日放課後より再開することが出来ました。自然の脅威を改めて感じ、遊びに来る子どもにとってはかけがえのない場所であり、多くの方に支えられていることを実感しました。



プレーパーク内の看板を新たに設置。焚き火エリアの横に新しく鍋倉庫、大きな倉庫も制作中。植樹も引き続き行っています。



③ケガの記録/工具の取り扱い説明を一新。

工具箱には注意点などを子どもが解るようにイラストで描き、見える化を行いました。



工具箱に道具の使い方を掲示。



道具の使い方をイラストで掲示

ケガの種類	ケガの場所	ケガの状況	ケガの発生時刻	ケガの発生場所	ケガの発生時の子どもの年齢	ケガの発生時の活動内容	ケガの発生時の天候	ケガの発生時の服装	ケガの発生時の保護者の氏名	ケガの発生時の保護者の連絡先	ケガの発生時の保護者の職業	ケガの発生時の保護者の住所	ケガの発生時の保護者の電話番号	ケガの発生時の保護者のメールアドレス	ケガの発生時の保護者のTwitterアカウント	ケガの発生時の保護者のInstagramアカウント	ケガの発生時の保護者のFacebookアカウント	ケガの発生時の保護者のLINEアカウント	ケガの発生時の保護者のその他連絡先	

ケガの記録シート

④やまなし「月見の里」の整備。

月に1回、四街道市山梨地区の里山整備に協力しています。

(4)会報の発行およびホームページ等による普及啓発事業

小学生に向けた通信「森だより」は年4回、乳幼児イベント「もりのわ」の便りは年2回、年次報告書、乳幼児のパパママ向けに「森だよりぶち」を新たに発行しました。HP, Facebook, Instagram は随時発信。



Facebook いいね! 1,355



ホームページ



若者支援事業

Twitter

参加者の声

のところだと集中できなかったり、場が合わずにいた。怒られることも多く、本人のやりたいことをやりきれず、消化不良で不満があったように思う。自由にできることで、集中してやりたいことをやりきれて、子どもが落ち着いてきた。母としても他の場所だと止めたり、キリキリしてしまうが、ここなら他のところより心穏やかにいられる。今後は大人が全くいないところに出すとなると心配だが、どんぐりの森なら安心感がある。

(幼稚園・小学生の保護者)

参加者の声

我が子が小さい頃、よくどんぐりの森に遊びに来ていて、今は子どもが幼稚園に入ったので乳幼児のイベント「もりのわ」を手伝っています。子ども達を遊ばせながら、準備や片付けなどをしたり、お便りのイラストなどを少し描いています。色々な方とおしゃべりできて楽しいです。休みの日は子どもがのびのびと遊ぶのがいいと思います。

(サポーターママ)